

NO. 4	議席番号	氏 名	質問事項・要旨及び答弁者
	3	平 野 武 志	
<p>1. 「福祉の町木古内」この題目に対する町長の考えについて</p> <p>平成31年度は、第6次木古内町振興計画の前期5年を経過し、見直しや訂正も含め後半の6年目に入ります。大森町政5期目の最終年でもあり、公約達成に向け重要な年度になります。</p> <p>2月22日に配付された執行方針については、基本テーマ・基本目標に準じた記載が大半です。特に気になった高齢者福祉について、町長の考えを伺います。</p> <p>町政執行方針 4ページ～</p> <p>高齢化率は、年々加速して上昇しています。町長は、「福祉の町木古内」と20年間公言してきました。今年度は、集大成の年で新規施策が出てくると期待していましたが、残念ながら昨年とほぼ同内容に収まりました。</p> <p>これまでも常任委員会等で各議員が提案・助言してきた案件について、町長の考えを伺います。</p> <p>①デマンドバスを含む高齢者の移動手段の対策。</p> <p>②敬老会等、高齢者イベントの開催、または開催している各町内会や団体への支援（人的や財政支援）。</p> <p>③新しく出来る団地等を含め高齢者も過ごしやすいタウン化。</p> <p>上記の詳細答弁と箱物ではなく生活援助やソフト面での表題に添った町長の考えを伺います。</p>			町 長
<p>2. 一次産業の振興発展について</p> <p>町長は日頃より、表題の件について努めてまいりますと発信しています。平成31年度の執行方針の第3章「産業」の中で、特に林業・水産業については気持ちも伝わりませんし、実現性も感じません。</p> <p>そこで下記について伺います</p>			町 長

【林業】

①大きな問題を抱える皆伐事業の具体的取り組み計画。

②町の皆伐等を委託する業者の育成や支援の考えは。

③道南杉の地材地消の具体案。

【水産業】

①これまで取り組みを強化してきたホタテやヒジキは諦めたのか。

②資源管理型漁業とは何を示し、町内の漁業者は取り組めるのか。

③前回、議会で「担い手対策には収入の安定が不可欠」と申しました。町も喫緊の課題と理解しながら、新規施策が実現しないのはなぜか。

3. 教育行政執行方針について

(1) スポーツの推進について、12ページに記載のある「子ども達のスポーツ大会等への参加助成」について、現行のルールを見直し(緩和)、拡大するべきだと考えます。これまでも我が町は、学校の部活動やスポーツ団体に所属している子ども達(保護者の負担軽減)に厚い支援をしています。

近年は少子化が進み、小中学生が取り組める種目も限られています。

全国的にも小中学校の部活動の減少から、各種目で様々な大会を開催し、子ども達がスポーツに取り組める環境整備をしています。

今後も近隣町村では取り組めず、遠征や道内外の大会を求めて活動する子ども達は増えていくと予想します。将来を見据え、いままで以上にスポーツや文化をとおして、子ども達を育成・支援していく木古内町であるべきと考えます。

教育長の見解をお聞かせください。

(2) 12ページでは、社会教育施設等の整備についてを記載し、避難施設の整備という観点ではありますが、今年度から中央公民館とスポーツセンターの大規模改修が実施されます。

これまでも多額の予算をかけて、野球場やプール、パークゴルフ場などを整備し、素晴らしい施設の維持に努めています。

第一には町民のための施設ですが、スポーツ合宿の誘致や各種大会

教 育 長

教 育 長

等の開催誘致を懸命に取り組むべきと、過去数年にわたって各種委員会で意見が出されました。交流人口の増加や使用料を含む経済効果などは重要案件だと思っていましたが、残念ながら執行方針の中には記載はありません。

改めて生涯学習課の考えをお聞かせください。

4. 適正な旅費及び費用弁償の改定について

木古内町は、人口減少が道内でも上位のスピードで進んでいます。それに伴い、将来的に財政難に陥るのではないかと心配されます。過去に財政健全化計画が進められた際は、多年にわたり町民や職員に負担をかけました。

平成29年第2回定例会において、表題の改定がされました。内容については、現状調査を十分にしていないにもかかわらず他の自治体の金額ベースに併せる、または宿泊施設の価格の高騰が理由で大幅に金額を上げたという条例改正です。

毎年、経費の節減を掲げる当町において、相反する条例改正だと思ひ、反対討論も行いましたが、賛成多数で可決されました。

私は、子ども達や若い職員達に将来大きな負担をかけたくありません。「今が良ければ良い」ではなく、将来を見据え、また現状に見合った改定を行うべきだと考えます。

そこで下記についてお伺いします。

①現在の宿泊料になり、1年間経過するのははじめてだと思ひます。

1年間の実態調査をお知らせください。

②調査の結果を踏まえた町長の見解をお伺いします。

答弁を聞いた後、再質問で改定案を提案いたします。

町 長